

陽たまり

vol.14
2025 Spring



TAKE
FREE

ご自由にお持ち帰り
ください

特集

地域医療の新しい顔



特集

地域医療の新しい顔

2025年に当院へ入職しました医師のご紹介です。
地域みなさま、どうぞよろしくお願いいたします。

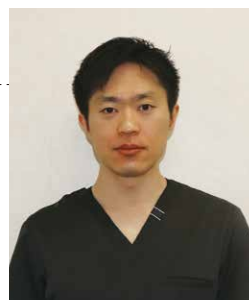
新入職医師紹介

小児科 部長 ^{いのうえ こうた} 井上 公太

出身大学 自治医科大学 / 平成25年卒

専門分野 一般小児、新生児学

資格
・日本周産期・新生児医学会
新生児蘇生法インストラクター
・日本医師会認定産業医

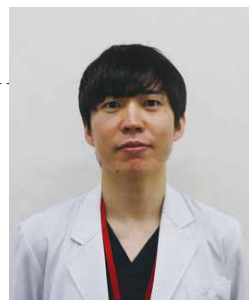


整形外科 医長 ^{おの けんたろう} 小野 健太郎

出身大学 香川大学 / 平成31年卒

専門分野 整形外科一般

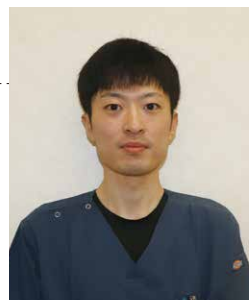
資格 日本整形外科学会認定整形外科専門医



消化器内科 医員 ^{むかい かずき} 向井 一貴

出身大学 香川大学 / 令和5年卒

専門分野 消化器内科、内視鏡内科



非常勤医師

整形外科 藤木 敬晃

出身大学 香川大学 / 平成27年卒
資格 日本専門医機構認定
整形外科専門医
外来診察日 整形外科:脊椎専門外来
金曜日 午後



総合内科 谷川 莉理花

出身大学 香川大学 / 令和5年卒
専門分野 総合診療
外来診察日 総合内科
水曜日(隔週) 午前



総合内科 宮川 友結

出身大学 香川大学 / 令和5年卒
専門分野 総合診療
外来診察日 総合内科
水曜日(隔週) 午前



膠原病 リウマチ内科 牛尾 友亮

出身大学 香川大学 / 平成30年卒
資格 内科専門医、リウマチ専門医
外来診察日 膠原病・リウマチ内科
水曜日 午後



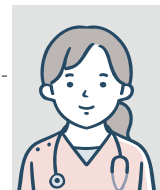
呼吸器内科 金地 伸拓

出身大学 香川医科大学 / 平成10年卒
資格
・日本内科学会認定内科医
・日本内科学会総合内科専門医
・日本内科学会指導医
・日本呼吸器学会呼吸器専門医
・日本呼吸器学会呼吸器指導医
・日本呼吸器内視鏡学会 気管支鏡専門医
・日本臨床腫瘍学会 がん薬物療法専門医
・日本呼吸器内視鏡学会 気管支鏡指導医
外来診察日 呼吸器内科:木曜日 午後



皮膚科 野々宮 結子

出身大学 香川大学 / 令和5年卒
外来診察日 皮膚科
火曜日 午後(第2・4週)



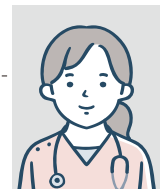
健診室 曽我部 長徳

出身大学 岡山大学 / 昭和60年卒
資格
・胸部外科指導医
・循環器専門医
・腹部大動脈瘤ステントグラフト指導医
・血管内治療医
・下肢静脈瘤血管内焼灼実施医
診察日 健診室:火曜日・木曜日・金曜日(午前)

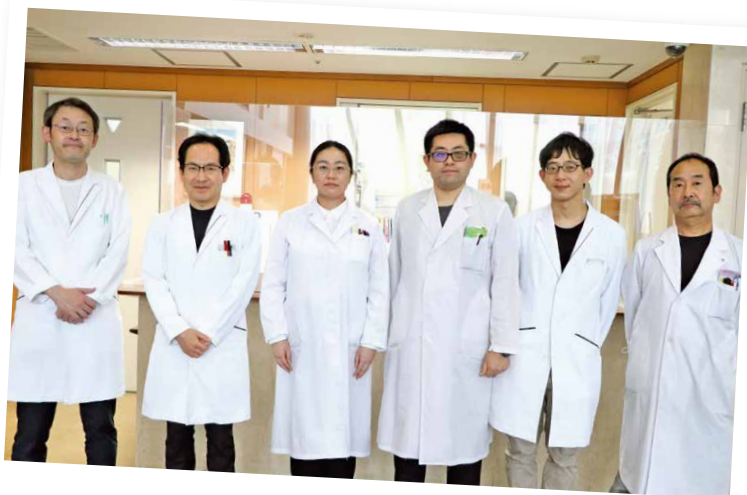


腎臓内科 櫻井 裕子

出身大学 愛媛大学 / 平成31年卒
資格 内科専門医
専門分野 腎臓内科
外来診察日 腎臓内科(透析室)
隔週月曜日 午後



当院の 薬剤科 について



薬剤師 6名 ●日本薬剤師研修センター実務実習指導薬剤師 2名

薬剤科の業務

外来・入院調剤、注射薬調剤、抗がん剤・高カロリー輸液の注射薬無菌調剤、入院前持参薬確認、さらに医薬品（治験薬を含む）の品質管理や情報の収集など、様々な業務を行っています。また、ファーマシューティカルケア（患者のQOL向上を目指し、これを達成するために調剤だけでなく薬剤師の視点から患者に必要なと考えられることを薬剤師が行う業務）の実践として薬剤管理指導をはじめとした病棟活動や薬の投与設計を行っています。

病棟活動では、患者さんを訪問し、入院中の薬物療法のご説明にはじまり、効果や副作用の評価を行ない、それらを医師や看護師と情報共有しています。また、入院前の服薬状況の把握を行うほか、退院時には入院中の薬剤サマリーを発行して調剤薬局への情報提供を行なっています。

その他に、医師や看護師、検査技師等との多職種連携が介入する薬物療法を目指し、入院患者さんの病状回復に努めています。

お薬を安全に使うために

処方薬の服用中に市販薬を使用したい場合や、市販薬を使用中に病院を受診するときは、必ず医師、薬剤師に相談しましょう。処方薬と市販薬では薬の名前が異なっても、同じ成分が含まれていることもあり、合わせて飲んでしまうと効き目が強くなったり、思わぬ副作用が現れたりすることもあります。また、市販薬を服用しても症状が1週間続いている場合や市販薬の効果を感じられない場合、今までに感じたことのない痛みがある場合などは、医療機関を受診しましょう。



当院の チーム医療を 紹介

Team Medical Care

(写真撮影は令和7年3月末頃)



がん化学療法運営委員会

医師・看護師・検査技師・管理栄養士・
薬剤師・事務で構成

最新のエビデンスに基づき、新しくがん化学療法のレジメン(治療法)を院内登録するほか、従来のレジメンを見直すこと等を行ないます。薬剤科では抗がん剤調製を行なうだけでなく、医師・看護師からの依頼に応じて、薬剤師が患者さんに直接面会します。患者さんから直接伺うことで、奏功評価以外にも副作用の評価を丁寧に行ない、副作用をマネジメントすることで、安全で効果的な化学療法の実践を目指しています。また、管理栄養士の介入から、栄養状態の改善にも貢献し、食事面からのサポートも行います。



感染制御チーム(ICT)

医師・看護師・検査技師・薬剤師で構成

週に一度の定例開催ですが、インフルエンザや新型コロナウイルス感染症に限らず、細菌感染症などの院内アウトブレイクを防止することを目的としています。そのため、院内の各部署を訪問して、環境整備を行なうことで病原体の発生から蔓延を防止しています。抗生物質が効かない多剤耐性菌の発生状況をモニタリングし、発生病棟には蔓延防止のための環境整備を指導します。そのほか、ウイルスや細菌感染症の難治症例の治療に介入し、主治医とICTが共同して治療を図ります。



栄養サポートチーム(NST)

医師・管理栄養士・看護師・言語聴覚士・
歯科衛生士・薬剤師で構成

言語聴覚士が嚥下^{えんげ}評価や嚥下^{えんげ}訓練を行ない、経口が可能なお患者さんには、栄養士が適切な栄養摂取を楽しめる献立を思案します。また、経口摂取が困難な患者さんには、経腸や経静脈からの栄養補給も行います。食欲低下や栄養不良の患者さんに適切な栄養管理を行ない、感染症など合併症の防止から全身状態の改善を目指して活動しています。



術後疼痛管理チーム(APS)

麻酔科医師・手術室看護師・外科病棟看護師・
薬剤師で構成

手術後の患者さんの除痛効果や副作用、合併症の有無、離床の程度などを評価し、術後の痛みを軽減^{とうつ}することを目的としています。術後疼痛管理チーム(APS)が術後の疼痛^{とうつ}制御に介入することで、疼痛の軽減や、合併症の減少、早期離床などが期待できます。

～電動ベッドの導入で快適な療養環境を～

クラウドファンディング 終了の報告・御礼



多くのご支援・ご声援、
誠にありがとうございました。

『患者さまのために快適な療養環境を提供したい』という思いで立ち上げた今回のプロジェクトですが、195名の方々から、9,520,530円に及ぶ多くのご寄付と温かい応援コメントを頂きました。心より感謝申し上げます。また窓口においてもプロジェクトに対して温かいお言葉を数多くいただき、私たちスタッフの大きな励みになりました。

皆さまからの想いを胸に、これからも地域に根差した病院として救急医療の提供や、患者さま一人ひとりに寄り添った丁寧な診療を心がけてまいります。今後とも温かいご理解とご協力をお願い申し上げます。



電動ベッドの導入で 快適な療養環境を

社会福祉法人香川済生会支部
香川県済生会病院
KAGAWA SAISEIKAI HOSPITAL

この度、皆さまのご厚意に少しでもお応えできますよう、当院1階掲示板および公式ホームページに、ご希望の方々のお名前を芳名録として掲載させていただきました。ご協力いただいた皆さまのお名前が刻まれた芳名録は私たちの活動の原動力になり、より多くの方々へ貢献できるよう、職員一同励んでまいります。



香川県済生会病院

消化器内視鏡専用

緊急ホットライン

香川県済生会病院消化器内科では
地域の諸先生方や患者様との迅速・緊密な連携を目指し、
平日専用ホットラインを開設しております。

消化器内科専用連絡先 ☎ **087-868-9539**

※この番号は医療機関からの専用番号であり、患者様個人からの電話は受け付けておりません。

対応時間 月～金曜日 **8:30～17:30** (土・日・祝日を除く)

DEPARTMENTS

消化器内科

●吐血、下血 ●黄疸 ●イレウス

上記のような患者様がおられましたら、専門医師が直接対応致します。原則、お断りいたしません。



Information

病院からのお知らせ

マイナンバーカードの健康保険証利用方法について

マイナンバーカードの健康保険証利用の方法についてご紹介します。マイナンバーカードを健康保険証として利用するためには以下の3つのステップが必要です。

- STEP 1** マイナンバーカードを申請・作成する
- STEP 2** マイナンバーカードの健康保険証利用を申請・登録する
- STEP 3** 医療機関・薬局でマイナンバーカードを用いて受付をする

当院でマイナンバーカードを用いて健康保険証利用の際は、1階 総合受付の正面右側にあります。



編集後記

今回の広報誌で当院の薬剤科を紹介しましたが、今まで薬剤師の仕事って、薬を調剤し処方する仕事と思っていた人が多かったと思います。しかし、院内では様々なメディカルスタッフと連携し、患者さまの治療に携わっています。

当院に受診の際にお薬のことで心配や不安がある場合は、いつでもお気軽にご相談ください。

編集担当者

理念

患者さまのために、地域のために、
そして職員のために存在する病院



社会福祉法人 香川県済生会支部
香川県済生会病院



〒761-8076 香川県高松市多肥上町1331-1
TEL.087-868-1551 FAX.087-868-9733 <https://www.saiseikai-kagawa.jp>

基本方針

- 1 思いやりを持って患者さまに尽くし、患者さまから信頼される病院となります
- 2 地域に根差し、地域の一員として認知、信頼される病院となります
- 3 高齢者医療、地域医療、がん医療、急性期医療、そして予防医療をリードする病院となります
- 4 常に変革を行い、またその能力を持つ病院となります
- 5 研究心、向上心を持ち、活力にあふれる病院となります
- 6 職員の働く環境の良い病院となります